

真の召会生活

第4週 交わり——召会生活の実際

標語

真実な召会生活の中では、主に対する奉仕がささげられ、主の証しが人に見られ、主に対する愛が注ぎ出されます。

これは、主のからだの真の表現であり、このからだは主を内容とし、主を表現する器です。

キリストのからだの中での神聖な命の交わり、循環は、召会生活の実際であり、神聖な命のこの循環は、キリストのからだのすべての肢体を一の中へともたらしめます。

わたしたちは、キリストのからだを建造するために集会し奉仕する聖書的な道を実行するために、復興された生活を持つ必要があり、また主に対するわたしたちの愛から流れ出る牧養の労苦を持つ必要があります。

主の回復の目標は、一人の新しい人を生み出すことです。これは、わたしたちがキリストをわたしたちのパーソンとし、キリストで構成され、思いの霊の中で新しくされることによって、一人の新しい人の感覚の中で、召会生活を実行することを必要とします。

第1日
午前

昼

午後

夜

Iヨハネ 1:3 わたしたちが見たもの、聞いたものを、あなたがたにも伝えます。それは、あなたがたもわたしたちと交わりを持つためです。わたしたちの交わりとは、御父との、また御子イエス・キリストとの交わりのことです。

7 しかし、神が光の中におられるように、わたしたちが光の中を歩くなら、わたしたちは互いに交わりを持ち、御子イエスの血が、すべての罪からわたしたちを清めます。

第2日
午前

昼

午後

夜

Iコリント 1:9 神は信実です。この方を通して、あなたがたは彼の御子、すなわち、わたしたちの主イエス・キリストの交わりへと召されたのです。

30 しかし、あなたがたがキリスト・イエスの中にあるのは、神によるのです。このキリスト・イエスは、神からわたしたちに与えられた知恵、すなわち、義と聖別と贖いとなりました。

仕事の合い間、家事の合い間、勉強の合い間等の時間を使って主の言葉を思い巡らしましょう！

そして献身を思い起こし宣告しましょう、「主よ、あなたを愛します。主よ、わたし自身をあなたにささげます！」

第3日
午前

昼

午後

夜

Iコリント 10:16 わたしたちが祝福する祝福の杯、それはキリストの血の交わりではありませんか？ わたしたちがさくパン、それはキリストの体の交わりではありませんか？

6:17 しかし、主に結合される者は、主と一つ霊になります。

第5日
午前

昼

午後

夜

ローマ 8:13 なぜなら、もし肉にしたがって生きるなら、あなたがたは死ななければならないからです。しかし、その霊によって体の行ないを死に渡すなら、あなたがたは生きます。

12:5 わたしたちも数は多いのですが、キリストの中で一つからだであり、そして各自は互いに肢体なのです。

第4日
午前

昼

午後

夜

ローマ 6:6 わたしたちは次のことを知っています。わたしたちの古い人が彼と共に十字架につけられたのは、罪の体が無効にされて、わたしたちがもはや、罪に奴隷として仕えることがないためです。

ガラテヤ 2:20 わたしはキリストと共に十字架につけられました。生きているのはもはやわたしではありません。キリストがわたしの中に生きておられるのです。そしてわたしは今、肉体の中で生きているその命を、わたしを愛し、わたしのためにご自身を捨ててくださった神の御子の信仰の中で生きるのです。

第6日
午前

昼

午後

夜

Iコリント 12:12-13 それは、体が一つであっても多くの肢体があり、体のすべての肢体が多くあっても一つの体であるように、キリストも同様だからです。なぜなら、わたしたちはユダヤ人もギリシャ人も、奴隷も自由人も、みな一つ霊の中で、一つからだの中へとバプテスマされ、みな一つ霊を飲むようにされたからです。

| 真の召会生活 | | |
|---|--|---|
| 第5週 キリストのからだの建造のために集会し奉仕する聖書的な道 | | |
| <p style="text-align: center;">標 語</p> <p>真実な召会生活の中では、主に対する奉仕がささげられ、主の証しが人に見られ、主に対する愛が注ぎ出されます。これは、主のからだの真の表現であり、このからだは主を内容とし、主を表現する器です。</p> <p>キリストのからだの中での神聖な命の交わり、循環は、召会生活の実際であり、神聖な命のこの循環は、キリストのからだのすべての肢体を一中へともたらしめます。</p> <p>わたしたちは、キリストのからだを建造するために集会し奉仕する聖書的な道を実行するために、復興された生活を持つ必要があります、また主に対するわたしたちの愛から流れ出る牧養の労苦を持つ必要があります。</p> <p>主の回復の目標は、一人の新しい人を生み出すことです。これは、わたしたちがキリストをわたしたちのパーソンとし、キリストで構成され、思いの霊の中で新しくされることによって、一人の新しい人の感覚の中で、召会生活を実行することを必要とします。</p> | | <p>第1日</p> <p>午前 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>昼 <input type="checkbox"/></p> <p>午後 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>夜 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>ルカ 10:2 ……「収穫物は多いが、働き人は少ない。だから、収穫物の主が、彼の収穫物のために働き人をせき立てて送り出してくださるように、彼に祈り求めなさい」。</p> <p>ヘブル 10:24-25 また互いに顧みて、愛と良いわざに励み合おうではありませんか。……わたしたち自身の集会を放棄してはいけません。むしろ、互いに勧め合しましょう。かの日が近づいているのを見ているのですから、ますますそうしようではありませんか。</p> |
| | | <p>第2日</p> <p>午前 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>昼 <input type="checkbox"/></p> <p>午後 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>夜 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>エペソ 1:22-23 また神は、……彼(キリスト)を万物の上にかしらとして召会に与えられました。この召会は、キリストのからだであり……。</p> <p>4:11-12 そして彼ご自身は、ある人たちを使徒、ある人たちを預言者、……ある人たちを牧する者また教える者として与えられました。それは、聖徒たちを成就して、その務めの働きへと、キリストのからだの建造へと至らせるためであり。</p> |

仕事の合い間、家事の合い間、勉強の合い間等の時間を使って主の言葉を思い巡らしましょう！

そして献身を思い起こし宣告しましょう、「主よ、あなたを愛します。主よ、わたし自身をあなたにささげます！」

| | | |
|-----|--|---|
| 第3日 | <p>午前 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>昼 <input type="checkbox"/></p> <p>午後 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>夜 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>I コリント 14:31 なぜなら、あなたがたはみな一人ずつ預言することができるからであり、それはすべての人が学び、すべての人が励まされるためです。</p> <p>1 愛を追い求めなさい。また霊の賜物を、特にあなたがたが預言することを、熱心に願い求めなさい。</p> <p>3 ところが預言する者は、建造と励ましと慰めを、人に語るのです。</p> | <p>第5日</p> <p>午前 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>昼 <input type="checkbox"/></p> <p>午後 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>夜 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>II コリント 4:16 こういうわけで、わたしたちは落胆しません。それどころか、わたしたちの外なる人が朽ちていっても、わたしたちの内なる人は、日ごとに新しくされていきます。</p> <p>ローマ 12:2 またこの時代にかたどられてはいけません。むしろ、思いが新しくされることによって造り変えられなさい。それは、何が神のみこころであるか、すなわち何が善であって、喜ばれ、完全なものであるかを、あなたがたがわかまえるようになるためです。</p> |
| 第4日 | <p>午前 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>昼 <input type="checkbox"/></p> <p>午後 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>夜 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>ローマ 15:16 それは、わたしが異邦人へのキリスト・イエスの奉仕者となり、神の福音の労苦する祭司となるためであって、ささげ物である異邦人が聖霊の中で聖別されて、受け入れられるためです。</p> <p>I ペテロ 2:5 あなたがた自身も生ける石として、霊の家に建造されていながら、聖なる祭司の体系となって、イエス・キリストを通して、神に受け入れられる霊のいけにえをささげなさい。</p> | <p>第6日</p> <p>午前 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>昼 <input type="checkbox"/></p> <p>午後 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>夜 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>ヨハネ 21:16-17 イエスはまた二度目に彼に言われた、「ヨハネの子シモンよ、あなたはわたしを愛するか?」。ペテロは彼に言った、「はい、主よ。わたしがあなたを愛していることは、あなたがご存じです」。イエスは彼に言われた、「わたしの羊を牧養しなさい」。イエスは三度目に彼に言われた、「ヨハネの子シモンよ、あなたはわたしを愛するか?」。……イエスは彼に言われた、「わたしの羊を養いなさい」。</p> <p>I ペテロ 5:2 あなたがたの間の神の群れを牧養しなさい。強いられてではなく、自ら進んで、神にしたがって監督し、卑しい手段で利得を求めることによってではなく、熱心に監督しなさい。</p> |

真の召会生活

第6週 一人の新しい人の感覚の中で召会生活を実行する

標語

真実な召会生活の中では、主に対する奉仕がささげられ、主の証しが人に見られ、主に対する愛が注ぎ出されます。

これは、主のからだの真の表現であり、このからだは主を内容とし、主を表現する器です。

キリストのからだの中での神聖な命の交わり、循環は、召会生活の実際であり、神聖な命のこの循環は、キリストのからだのすべての肢体を一の中へともたします。

わたしたちは、キリストのからだを建造するために集会し奉仕する聖書的な道を実行するために、復興された生活を持つ必要があります、また主に対するわたしたちの愛から流れ出る牧養の労苦を持つ必要があります。

主の回復の目標は、一人の新しい人を生み出すことです。これは、わたしたちがキリストをわたしたちのパーソンとし、キリストで構成され、思いの霊の中で新しくされることによって、一人の新しい人の感覚の中で、召会生活を実行することを必要とします。

第1日
午前

昼

午後

夜

エペソ 2:15-16 数々の規定から成っている戒めの律法を、彼の肉体の中で廃棄されたからです。それは、彼がご自身の中で、二つのものを一人の新しい人へと創造して、平和をつくるためであり、また十字架を通して、両者を一つからだの中で神に和解させるためでした。それによって敵意を殺してしまっただけです。

第2日
午前

昼

午後

夜

エペソ 4:23-24 そして、あなたがたの思いの霊の中で新しくされ、また、あの実際の義と聖の中で、神にしたがって創造された、新しい人を着たのです。

仕事の合い間、家事の合い間、勉強の合い間等の時間を使って主の言葉を思い巡らしましょう！
そして献身を思い起こし宣告しましょう、「主よ、あなたを愛します。主よ、わたし自身をあなたにささげます！」

第3日
午前

昼

午後

夜

コロサイ 3:10-11 新しい人を着たのです。その新しい人は、それを創造された方のかたちにしたがって全き知識へと至るように、新しくされつつあるのです。その新しい人には、ギリシャ人とユダヤ人、割礼と無割礼、未開人、スクテヤ人、奴隷、自由人はあり得ません。キリストがすべてであり、すべての中におられるのです。

第5日
午前

昼

午後

夜

ピレモン 5節 それは主イエスに対して、またすべての聖徒たちに対して抱いているあなたの愛と信仰を、聞いているからです。

16節 それも、もはや奴隷としてではなく、奴隷を超えて、愛する兄弟としてです。とりわけ、わたしにとってそうですが、あなたにとっては、肉にあっても主にあっても、なおさらのことです。

第4日
午前

昼

午後

夜

ピレモン 7節 というのは、兄弟よ、わたしはあなたの愛によって、大きな喜びと励ましを受けたからです。それは、聖徒たちの心の深みが、あなたを通して新鮮にされたためです。

I コリント 16:24 キリスト・イエスにあるわたしの愛が、あなたがた一同と共にありますように。

第6日
午前

昼

午後

夜

ピレモン 12節 彼をわたしはあなたに送り返しました——彼は、わたしの心そのものです。

ピリピ 1:8 わたしが、あなたがた一同をキリスト・イエスの心の深みの中で、どんなに恋慕しているか、神がわたしの証人です。